

「令和5年度 精神・発達障がい者等理解促進・職場定着支援事業」に係る

大阪府公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会 議事要旨

1. 日時及び場所

日時：令和5年3月28日（火曜日）14時から16時

場所：エル・おおさか本館 11階 セミナールーム

2. 審査方法

あらかじめ定められた審査基準（企画提案公募要領に記載）に基づき、3名の選定委員会委員が下記審査対象者の提案につき、書類審査及びプレゼンテーション審査を行う。最終的に選定委員の合議で評価し、評価点数の合計が基準点を上回る提案者のうち、最上位者を最優秀提案事業者として選定する。

3. 審査対象者（応募者）

- (1) 大阪障害者雇用推進共同企業体
- (2) 株式会社アソウ・ヒューマニーセンター

4. 選定委員会委員（敬称略）

職名	委員名	選定理由
大阪公立大学 大学院リハビリテーション学 研究科 リハビリテーション 学専攻 医学部 リハビリテーション 学科 教授	石井 良平	学識経験者であり精神科専門医の立場から、精神・発達障がい者についての理解促進や、障がい特性等を考慮した雇用の拡大に資するものかを審査。
独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援 機構 大阪支部 大阪障害者職業センター 次長	別所 菜津子	障がい者の職業的自立のために、障がい者、事業主等に対して総合的な支援を行っており、精神障がい者の雇用促進、職業リハビリテーション、雇用継続のための企業支援等に精通。 提案内容が障がい特性等の理解や受入れ企業支援に結びつくか、実効性や効果を審査。
一般社団法人 大阪府中小企業診断協会 理事	中嶋 聡	経営分野の専門家として、中立・公平な立場から、企業経営に全般的な見識を有しており、その中で、企業の人材確保・採用ニーズについても精通するなど、中小企業における人材確保の観点及び提案内容の実現性、事業効果について審査。

## 5. 議事概要

### (1) 書類審査

- ・審査方法の確認
- ・企画提案内容についての書類審査

### (2) プレゼンテーション審査

- ・提案内容について、提案者が15分間のプレゼンテーションを実施
- ・その後、選定委員による質疑応答を実施

#### 【主な質問の内容】

- ・提案の実施体制ですべての事業に対応できるかについて
- ・理解促進ツールの取材先事業主の開拓方法と実現性について
- ・理解促進ツールの費用について
- ・理解促進ツール活用セミナー（独自提案）について

最優秀提案事業者：株式会社アソウ・ヒューマニーセンター

総合評価点 (200点満点)	企画提案部分 (満点180点)	価格提案部分 (満点20点)	提案金額（消費税込）
160	140	20	11,148,000円

## 6. 選定理由

書類審査及びプレゼンテーション審査の結果を踏まえて審査対象者の提案について選定委員が総合評価を行ったところ、株式会社アソウ・ヒューマニーセンターは基準となる120点を超える総合評価点を獲得していた。さらに株式会社アソウ・ヒューマニーセンターの提案は、事業の企画内容、実施体制等が具体的であり、本事業の効果的な実施が期待できること、並びに提案価格も妥当と判断されるものであった。以上のことから、これらを総合的に勘案し、株式会社アソウ・ヒューマニーセンターの提案を最優秀提案者として決定するものである。

## 7. 選定委員発言等要旨

最優秀提案事業者の企画内容の具体性や独自の提案、ノウハウ等について発言があった。

- ・理解促進ツールについて、提案の段階で事前調査を実施するなど、提案内容が具体的で計画が立っており、成果物がイメージでき実現性が高いことを評価した。
- ・アドバンス研修について、法改正等の状況を踏まえた研修内容を予定していること、中小企業向けの研修として特例子会社に偏らない職場体験先事業主を検討し、リストアップするなど受講する企業にとってメリットがあり、実現性が高いことを評価した。
- ・マッチング支援について、参加事業主向け・支援者向け説明会の内容が分かりやすいものであることを評価した。